

「下水道技術開発レポート2016」の概要

● 下水道技術開発レポートとは？

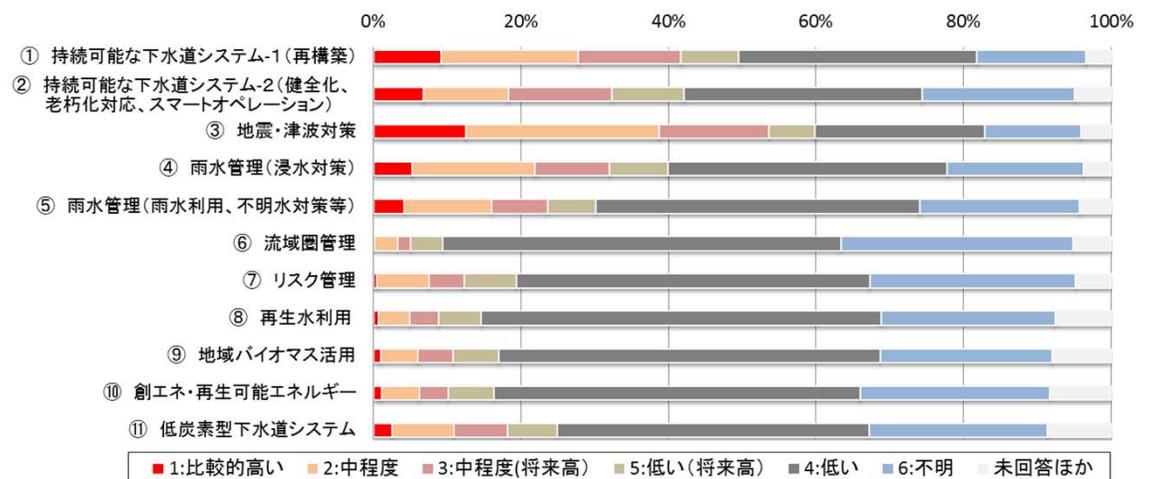
- ◆ 下水道技術ビジョンの継続的なフォローアップの一環として、下水道技術開発会議における分析・検討結果や今後の課題について定期的に取りまとめ、公表することとしている
- ◆ 本レポートは、同会議で平成28年度に検討した事項を取りまとめたもの

● 本レポートの概要

- ◆ 第1章 下水道技術開発会議の発足経緯とその役割、会議の開催経過
- ◆ 第2章 下水道事業の技術的課題・ニーズに関する分析

- ◆ 全国の下水道実施都市に対して、技術的課題・ニーズに関するアンケート調査等を実施
- ◆ 下水道技術ビジョンの中の技術分野に対する地方公共団体のニーズや、技術導入上の課題を初めて明らかにした
- ◆ これらの結果は、今後の研究開発の促進に寄与する情報として本レポートで公開した

全国の下水道実施都市における技術分野別のニーズの度合い(アンケート調査結果)



「下水道技術開発レポート2016」の概要

◆ 第3章 下水道技術ビジョン・ロードマップの見直しと重点課題

- ◆ 同ビジョン中の技術目標のうち、**研究開発を重点化して実施すべきものを「ロードマップ重点課題」として選定** (H28.7.15公表済)
- ◆ 下水道分野の**研究開発動向をロードマップに機動的に反映**するため、技術提案を公募。要件を満たした技術は、ロードマップに反映し、下水道技術ビジョンを一部改定
⇒ 平成28年度はロードマップに「膜ろ過・嫌気処理による省エネ・創エネ型水処理技術」の追加などの改定を行った

◆ 第4章、第5章 下水道技術の開発・導入促進に向けた課題に関する検討

- ◆ アンケート・ヒアリング結果より技術導入上の課題を分析
- ◆ これらを基に当会議における検討課題を整理(下図参照)

□ 今後、下水道技術開発会議が取り組んでいく**6つの柱**

1. 技術ニーズの把握と発信
2. 技術シーズの把握と発信
3. ニーズとシーズの架け橋
4. 国などの技術情報の共有
5. 地方の技術開発・導入の支援
6. 技術開発全体の戦略・方針の提示

